

宍粟市報道発表(6月定例記者懇談会)

発表項目	小・中・高等学校等「教職員合同研修会 in 宍粟」を開催		
概 要	宍粟市教育委員会と宍粟市内の県立学校（兵庫県立山崎高等学校・兵庫県立伊和高等学校・兵庫県立千種高等学校・兵庫県立山の学校）が主催し、小・中・高等学校等「教職員合同研修会 in 宍粟」を開催します。 この取組は今年で3年目。年々参加者も増加し、内容も充実してきています。 趣旨は教職員の専門性・実践力を向上させるために、現代的な教育課題について研修を深めるとともに、異校種間で積極的に意見交換したり、教職員自らが日々の生活を振り返ったりする中で、社会の変化に対応した教育観の醸成を図ることです。 開催日時：平成 30 年 7 月 23 日（月）13 時 30 から 場 所：宍粟市立山崎小学校と宍粟防災センター 今年は「キャリア形成の支援」「国際化に対応した教育」「スクールロイヤー」「特別支援教育」など9つの分科会を設けます。漫画家・エッセイストの森山和泉さんや兵庫県教育委員会の指導主事、宍粟警察署の生活安全課係長、弁護士、スクールソーシャルワーカーなどを講師としてお招きし、「不登校・引きこもりへの対応」や「いじめ対応」、「法律家による学校支援」「特別支援教育」など現在、教育を進める上で大きな課題となっているそれぞれのテーマについて小学校・中学校・高等学校等の教職員がワークショップ形式の講義で、ともに学びます。		
参 考	別添要項		
担当者からの お願い			
担当課 (問合わせ先)	学校教育課	担当 谷尻	Tel 0790-63-3118

平成30年度小・中・高等学校等「教職員合同研修会in宍粟」 開催要項

- 1 **主催** 宍粟市教育委員会
兵庫県立山崎高等学校・兵庫県立伊和高等学校・兵庫県立千種高等学校
兵庫県立山の学校
- 2 **趣旨** 教職員の専門性・実践力を向上させるために、現代的な教育課題について研修を深めるとともに、異校種間で積極的に意見交換したり、教職員自らが日々の生活を振り返ったりする中で、社会の変化に対応した教育観の醸成を図る。
- 3 **日時** 平成30年7月23日（月）13：30～（集合：各分科会会場）
- 4 **場所** 【分科会】宍粟市立山崎小学校 各教室
【全体会】宍粟防災センター5階大ホール
- 5 **内容** 小・中・高等学校等の教職員が意見交換できるワークショップ形式の研修
【前半】13：30～14：40 【後半】14：50～16：00
【全体会】16：15～16：45

【前半】と【後半】で、各自2つの分科会に参加することができます。
※ 第4分科会は140分間1コマの構成ですが、【前半】【後半】のみの参加も可能です。

分科会	内 容 ・ 講 師
1	【キャリア形成の支援】 キャリアノートモデルに込められた想い ～キャリアノートを12年間持ち上げることでどんないいことがあるの？～ 播磨西教育事務所 主任指導主事 山本 亮 宍粟市教育委員会学校教育課 副課長 中田 吏
2	【国際化に対応した教育】 小・中・高12年間を見通した英語教育の推進 大東文化大学 特任准教授 三野宮春子
3	【スクールロイヤー】 どんなときに助けてくれるの？ ～法律家による学校支援～ 宍粟市 顧問弁護士 有田 玲子
4	【人権教育】 部落史に学ぶ （前半・第1講）なぜ変わり、何が問われているのか （後半・第2講）中世・近世・近代を学ぶ視点 元 鳥取環境大学 教授 外川 正明
5	【特別支援教育1】 発達障がいへの支援ってこれでいいの？ クリエーター 森山 和泉
6	【特別支援教育2】 通級指導のススメ 兵庫県教育委員会 特別支援教育課 主任指導主事 榎本 好子
7	【教職員の協働体制】 不登校・引きこもりへの対応～ケース会議とそのフィードバックについて～ 宍粟市教育委員会学校教育課 指導主事 南光 和幸 宍粟市スクールソーシャルワーカー 上山真寿美 貞本 範之 谷口 朱美
8	【生徒指導1：若手職員研修】 これっていじめなの？ 兵庫県教育委員会 義務教育課 主任指導主事 濱田 忍
9	【生徒指導2：生徒指導・主幹教諭・管理職職員研修】 組織的ないじめ対応を進めるために 宍粟警察署 生活安全課 係長 池田 明子 宍粟市青少年育成センター 所長 縄手 浩

全体会では、各分科会から研修の概要について発表を行うことで学びの共有を図ります。